

県立広島大学 平成28年度 重点研究事業 成果発表会プログラム

広島キャンパス プログラム:8月22日(火)

会場

広島C:2313講義室(2棟3F)

庄原C:1201講義室 三原C:4103大講義室

順番	発表時間 (質疑応答を含む)	研究区分	研究代表教員			研究課題名	小冊子 ページ	発表教員
			所属	職名	氏名			
	13:10~13:20	開会挨拶・進行説明	(開会挨拶:研究推進委員会委員長, 進行(司会):経営企画室長)					
①	13:20~13:40	地域課題解決研究	人間文化・健康科学	教授	栢下 淳	介護保険施設に導入されたミールラウンドを定着させていくための支援ツールの作成	39	山縣 誉志江
②	13:40~14:00	地域課題解決研究	人間文化・健康科学	教授	杉山 寿美	広島県の小中学校における「食に関する実態調査」等のデータ解析	41	杉山 寿美
③	14:00~14:20	地域課題解決研究	人間文化・健康科学	教授	谷本 昌太	広島県内産の日本酒の酒粕を菓子原材料として広く活用するための酒粕の機能性評価に関する研究	43	谷本 昌太
④	14:20~14:40	地域課題解決研究	経営情報・経営	教授	和田 崇	尾道市における映画を活用したまちづくり方策の研究	45	和田 崇
	14:40~14:50	(休憩)						
⑤	14:50~15:10	学際的・先端的研究(A)	ビジネス・リーダーシップ専攻	教授	安達 巧	実効あるコーポレートガバナンスに向けた内部統制、監督機能及び外部監査の研究	17	安達 巧
⑥	15:10~15:30	学際的・先端的研究(A)	ビジネス・リーダーシップ専攻	教授	江戸 克栄	サステナブル・ブランドの地域ブランドへの適用可能性に関する研究	19	江戸 克栄
⑦	15:30~15:50	学際的・先端的研究(A)	ビジネス・リーダーシップ専攻	准教授	露木 真也子	地域に根ざしたインクルーシブな開発(CBID)の実践と社会的インパクトに関する研究 —社会イノベーション事例を取り巻くステークホルダーとエンパワメントの効果測定・評価	21	露木 真也子
⑧	15:50~16:15	学際的・先端的研究(S)	人間文化・健康科学	教授	北台 靖彦	大腸癌転移の上皮間葉系転化における間葉系幹細胞の重要性。 —上皮間葉系転化には大腸癌細胞と間葉系幹細胞の直接の接触が必要か?—	23	北台 靖彦
⑨	16:15~16:40	学際的・先端的研究(S)	ビジネスリーダーシップ専攻	准教授	村上 敏也	中小企業人材の育成におけるケースメソッド教授法の有効性・実現性に関する調査研究	31	村上 敏也
	16:40~17:00	学長講評・閉会	(講評:学長, 閉会(司会):経営企画室長)					

三原キャンパス プログラム:8月24日(木)

会場

三原C:4103講義室(4号館1F)

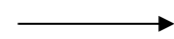
広島C:2313講義室 庄原C:1201講義室

順番	発表時間 (質疑応答を含む)	研究区分	研究代表教員			研究課題名	小冊子 ページ	発表教員
			所属	職名	氏名			
	10:00~10:10	開会挨拶・進行説明	(開会挨拶:研究推進委員会委員長, 進行(司会):経営企画室長)					
①	10:10~10:30	学際的・先端的研究(A)	保健福祉・コミュ障害	教授	大西 英雄	総頸動脈の幾何学的形状解析に基づく頸動脈狭窄の発生部位と頻度の推定	15	大西 英雄
②	10:30~10:55	学際的・先端的研究(S)	保健福祉・看護	講師	永井 庸央	看護系大学教員の組織定着に関する研究	27	木村 幸生
③	10:55~11:15	学際的・先端的研究(A)	保健福祉・理学療法	助教	高宮 尚美	神経生理学的バイオマーカーを用いたアルツハイマー病超早期診断の検証および地域における認知症予防とその体制づくり	13	高宮 尚美
④	11:15~11:40	学際的・先端的研究(S)	保健福祉・理学療法	助教	金指 美帆	地域高齢者の運動器症候群に対する抗酸化サプリメントを用いた新規予防法の開発	29	飯田 忠行
	11:40~13:00	(昼休憩)						
⑤	13:00~13:20	地域課題解決研究	保健福祉・理学療法	教授	島谷 康司	薔薇を福山の暮らしや街づくりに活かす“進化系 福山ローズモデル”の提案 〔福山市 市民局 まちづくり推進部 協働のまちづくり課〕	63	島谷 康司
⑥	13:20~13:40	地域課題解決研究	保健福祉・人間福祉	講師	吉田 倫子	四国八十八箇所巡拝案内図(西大田地区)の再興と、それを活用した地域づくり 〔西大田地区振興会連絡協議会〕	65	吉田 倫子
⑦	13:40~14:00	地域課題解決研究	保健福祉・人間福祉	助教	湯川 順子	医療ソーシャルワークにおける医療福祉アクセシビリティ阻害要因に関する研究 —重層的生活課題の解決プログラム開発—〔広島県医療ソーシャルワーカー協会〕	67	湯川 順子
⑧	14:00~14:25	学長プロジェクト	保健福祉・理学療法	教授	金井 秀作	海浜セラピーの実践的活用と社会普及に係わる研究	35	金井 秀作
⑨	14:25~14:50	学長プロジェクト	保健福祉・理学療法	教授	飯田 忠行	広島県産レモンによる健康創生プロジェクト —三原市を拠点とした健康街づくり—	37	飯田 忠行
	14:50~15:10	学長講評・閉会	(講評:学長, 閉会(司会):事務局次長(経営企画室))					

庄原キャンパス プログラム:8月31日(木)

会場

庄原C:1201講義室(1号館2F)



広島C:2313講義室, 三原C:4103講義室

順番	発表時間 (質疑応答を含む)	研究区分	研究代表教員			研究課題名	小冊子 ページ	発表教員
			所属	職名	氏名			
	10:00~10:10	開会挨拶・進行説明	(開会挨拶:研究推進委員会委員長, 進行(司会):経営企画室長)					
①	10:10~10:30	学際的・先端的研究(A)	生命環境・生命科学	教授	稲垣 匡子	食餌性脂質による胃レプチンシグナルを介した胃粘膜制御機構の解析	1	稲垣 匡子
②	10:30~10:50	学際的・先端的研究(A)	生命環境・生命科学	教授	小西 博昭	CLPABPを介したmRNA安定化機構における脂質分子の影響に関する研究	3	小西 博昭
③	10:50~11:10	学際的・先端的研究(A)	生命環境・生命科学	准教授	菅 裕	次世代シーケンスデータの新規解析法の開発とその環境ゲノミクスへの応用	5	菅 裕
④	11:10~11:30	学際的・先端的研究(A)	生命環境・生命科学	准教授	山下 泰尚	Neurotensinにより卵管で発現する受精・胚発生誘導因子の探索と応用	7	山下 泰尚
⑤	11:30~11:50	学際的・先端的研究(A)	生命環境・生命科学	准教授	山本 幸弘	広島県および庄原市の重要食品素材であるキャベツおよびキクの機能性評価	9	山本 幸弘
⑥	11:50~12:10	学際的・先端的研究(A)	生命環境・環境科学	助教	松本 拓也	フグ毒テトロドキシンの尿中排泄メカニズムに関する研究	11	松本 拓也
	12:10~13:10	(昼休憩)						
⑦	13:10~13:30	地域課題解決研究	生命環境・生命科学	教授	野下 俊朗	広島県北部中山間地域に適したミシマサイコ栽培法の確立 〔県立総合技術研究所 保健環境センター〕	49	野下 俊朗
⑧	13:30~13:50	地域課題解決研究	生命環境・生命科学	准教授	甲村 浩之	広島菜漬の賞味期限の期間延長と解凍後の食感改善 〔庄原農業協同組合〕	51	吉野 智之
⑨	13:50~14:10	地域課題解決研究	生命環境・生命科学	准教授	長尾 則男	広島県安芸高田市・川根産柚子の特徴と他県産との違いの解析 〔安芸高田市 産業振興部 地域営農課〕	53	入船 浩平
⑩	14:10~14:30	地域課題解決研究	生命環境・生命科学	准教授	吉野 智之	加工品開発による食資源(米・獣肉など)の高付加価値化 〔安芸高田市 産業振興部 地域営農課〕	55	吉野 智之
	14:30~14:40	(休憩)						
⑪	14:40~15:00	地域課題解決研究	生命環境・環境科学	教授	西村 和之	適正なアユ放流時期の選定に関する調査研究 〔西城川漁業共同組合〕	57	西村 和之
⑫	15:00~15:20	地域課題解決研究	生命環境・環境科学	准教授	小林 謙介	広島県東部での小規模発電事業を含めた木材の総合的利活用策の検討 〔神石高原町 産業課〕	59	小林 謙介
⑬	15:20~15:40	地域課題解決研究	生命環境・環境科学	准教授	崎田 省吾	庄原産木質ペレット燃焼灰を有効活用した廃棄物から有価物への転換 〔庄原市 企画振興部 林業振興課〕	61	崎田 省吾
⑭	15:40~16:05	学際的・先端的研究(S)	生命環境・生命科学	教授	田井 章博	アスコルビン酸誘導体及びアスコルビン酸類似体の創製と応用に関する研究	25	田井 章博
⑮	16:05~16:30	学長プロジェクト	生命環境・生命科学	教授	入船 浩平	里山資源を見直し新たな地域の価値を創生するプロジェクト研究	33	入船 浩平
	16:30~16:50	学長講評・閉会	(講評:学長, 閉会(司会):事務局(経営企画室))					